

マクダネルダグラス
F-4EJ
ファントム

アライ 1/144スケールプラスチックキット
製作・文 政府開発援助

1. F-4EJについて

F-4「ファントム」シリーズは1958年にアメリカで試作されて以来5000機以上の生産数を誇る傑作ジェット戦闘機である。F-4EJはF-4E型をベースにした航空自衛隊仕様であり、140機が発注された。140機の内1号機と2号機はマクダネルダグラス社で製造されたが、11号機以降は全て国内で製造(機体は三菱、エンジンは石川島播磨重工)されている。最大速度マッハ2.4、固定武装として20mmバルカン砲を装備する他、スパロー/ファルコンミサイル等の搭載能力を有している。また、偵察機型等の派生型も存在する。

2. キットについて

キットは旧LS製(現在はアライ=マイクロエースより販売中)のものです。機体表面には往年のLSキットの特徴である梨地仕上げが施され、パネルラインは精緻なスジ彫りで再現されています。武装としてスパロー空対空ミサイルが2本付属、増槽は370リットルガロンタンク2本が付属します。デカールは306飛行隊の部隊マークが付属、更に機体番号を再現する為の数字が豊富に用意されており、嬉しい限りです。

3. 製作と塗装について

ほぼストレートに組み立てていますが、インテーク部分の隙間が埋めづらいので組み立てた後で接着できるようにインテーク接続部分に手を加えています。外側の主脚カバーには薄々攻撃を施し、内側のカバーはプラ板で新造しました。これだけでは見せ場が足りないので、タイミング良く再販されたウエポンセットよりAIM-4ファルコンミサイルを持ってくることにしました。ファントム1機に2箱分のファルコンが必要です。パイロンはタミヤの1/100キットを参考に自作しました。

今回は1号機ということで、クレオスのベースホワイト000、クレオスのガルグレー、タミヤのインシグニアホワイトの順に缶スプレーを吹いた後、各部を筆で塗り分けています。キャノピーフレームはラッカー系のガルグレーを筆塗りし、はみ出した部分は爪楊枝で磨き落とすという古典的な方法で対処しました。スミ入れは主にグレーのガンダムマーカーで行いました。マーキングは機番のみMDプリンタで自作し、日の丸等はキットのものを使用しています。

製作に際して[こちらのサイト](#)より色々ご教授頂きました。有難うございました。



前面より

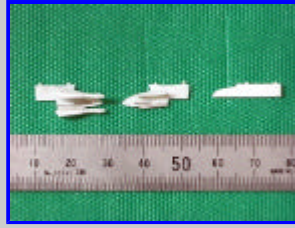


後面より

4.途中画像



機首には尻餅防止用の釣り用オモリを接着。シート底に位置決め用プラ材を追加。



自作したパイロン(中)にファルコンミサイルを合わせたところ(左)右はキットのパイロン。



作業を容易にする為、インテーク周辺の分割を変更。



塗装が完了した状態。デカールは機番のみMDプリンタにて自作。